

公 示

次のとおり企画提案競技(プロポーザル方式)の募集を行います。

令和 5 年 9 月 27 日

収支等命令者

佐賀県 地域交流部 国際課長 内田 修平

1 業務内容

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| (1) 業務の名称 | 令和 5 年度タイプロモーション企画運営等業務 |
| (2) 業務の内容 | 別紙仕様書による |
| (3) 契約期間 | 契約締結日から令和 6 (2024) 年 3 月 31 日まで |
| (4) 契約上限額 | 金 14,900 千円 (消費税及び地方消費税含む) |

2 参加資格に関する事項

本件プロポーザルに参加を希望する者は、次に掲げる要件の全てを満たす者であることを要する。なお、資格要件確認のため、佐賀県警察本部に照会する場合がある。

- (1) 地方自治法施行令 (昭和 22 年政令第 16 号) 第 167 条の 4 の規定に該当する者でないこと。
- (2) 会社更生法 (平成 14 年法律第 154 号) 又は民事再生法 (平成 11 年法律第 225 号) に基づき更生手続開始又は民事再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (3) 公募開始の日の 6 か月前から契約の日までの間、金融機関等において手形又は小切手が不渡りとなった者でないこと。
- (4) 佐賀県発注の契約に係る指名停止措置若しくは入札参加資格停止措置を受けている者又は佐賀県発注の請負・委託等契約に係る入札参加一時停止措置要領に該当する者でないこと。
- (5) 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者でないこと、及び次の②から⑦までに掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
 - ① 暴力団 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - ② 暴力団員 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員を言う。以下同じ。)

- ③ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- ④ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- ⑤ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- ⑥ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- ⑦ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

3 企画提案スケジュールと内容

(1)実施スケジュール（予定）

| | |
|------------------------|-----------------|
| 令和5年（2023年）09月27日（水曜日） | 県ホームページでの募集開始 |
| 令和5年（2023年）10月04日（水曜日） | 仕様書等に対する質問の受付期限 |
| 令和5年（2023年）10月10日（火曜日） | 参加資格確認申請書の提出期限 |
| 令和5年（2023年）10月17日（火曜日） | 参加資格結果通知 |
| 令和5年（2023年）10月23日（月曜日） | 提案書の提出期限 |
| 令和5年（2023年）10月24日（火曜日） | プレゼンテーション・審査会 |
| 令和5年（2023年）10月25日（水曜日） | 最優秀提案者決定手続等 |

(2) 説明書の交付期間及び方法

令和5（2023）年9月27日（水）から同10月10日（火）まで佐賀県ホームページに掲載する。

4 事前説明会

実施しない。

5 参加資格の確認

本件プロポーザルに参加を希望する者は、参加資格確認申請書に関係資料を添付のうえ、「11 問い合わせ先」の担当にメール送信し、参加資格の確認を受けること。

(1) 提出期限 令和5（2023）年10月10日（火）正午まで

(2) 参加資格の確認結果は、令和5（2023）年10月17日（火）までにメールにて通知する。

6 提案書の提出

関係資料を添付のうえ、「11 問い合わせ先」の担当に持参又は郵送すること。

- (1) 提案書は、別紙説明書及び仕様書に基づいて作成すること。
- (2) 提出期限 令和5（2023）年10月23日（月）正午まで
注）郵送の場合は、配達事故を防ぐため、配達記録が残る方法とすること。

7 プレゼンテーションの日時及び場所

- (1) 日時 令和5（2023）年10月24日（火）予定
- (2) 場所 佐賀県庁新館7階 地域交流部西会議室
（佐賀市城内一丁目1番59号）
- (3) プレゼンテーションは参加者毎に行う。参加者毎の開始時間は別途連絡する。
※ プレゼンテーションは当事業を受託した場合、当事業の責任者又は担当者として
予定している者が行うこと。

8 結果の通知

令和5（2023）年10月25日（水）以降、すべての参加者に対し速やかに通知する。

9 評価に関する事項

- (1) 評価基準は、別紙のとおりとする。
- (2) 提案書の内容が仕様書に沿っていない、あるいは添付資料等の不備により記載内容が確認できない場合は、該当する評価項目は0点とする。
- (3) 評価基準には、提案内容の水準を確保するため、最低基準点を定める。審査の結果、評価点の合計が配点合計の60%以上の者のみを選定の対象とする。

10 その他

(1) 契約保証金

- ① 契約締結の際に、契約金額の100分の10以上に相当する金額を納付すること。
- ② 契約保証金の納付に代え、佐賀県財務規則第116条の規定に基づき、担保を供することができる。
- ③ 次の各号に掲げる場合は、契約保証金の納付を免除する。
 - (ア) 県を被保険者とする履行保証保険契約（見積金額の100分の10以上）を締結し、その証書を提出する場合
 - (イ) 国又は地方公共団体との間において、当該契約と同種かつ同規模の契約を締結し、これらのうち過去2年間に履行期限が到来した契約を適正に履行した実績を有しており、かつ、その者が当該契約を履行しないこととなるおそれがないと認められる場合

(2) 見積書

見積書に記載する金額は、見積もりした契約希望額（消費税及び地方消費税額を含む金額）とし、消費税及び地方消費税の税率は、10%で積算するものとする。

(3) 失格要件

次のいずれかに該当する場合の提案は無効とする。

- ① 参加する資格のない者が行った場合
- ② 本件プロポーザル手続について不正行為を行なった場合
- ③ 見積書の金額及び氏名について誤脱又は判読不可能なものを提出した場合
- ④ 1人で2以上の提案をした場合
- ⑤ 代理人でその資格のない場合
- ⑥ 提案書の重要事項が適切に記述されていない場合
- ⑦ 虚偽記載、その他不正な行為があったと認められる場合
- ⑧ 前各号に掲げるもののほか、競争の条件に違反した場合

(4) プロポーザル手続の中止

次の各号のいずれかに該当する場合は、本件プロポーザル手続を中止する。この場合の損害は参加者の負担とする。

- ① 参加者が連合し、又は不穩の行動をなす等の場合において、本件手続を公正に執行することができないと認められるとき。
- ② 天災その他やむを得ない理由により、本件手続を行なうことができないとき。

(5) 最優秀提案者の決定方法

評価点の最も高い者を最優秀提案者とする。なお、最優秀提案者となるべき評価点の最も高い者が2人以上あるときは、技術点が高い者を最優秀提案者とする。

(6) 参加者に求められる義務

参加者は、提出した関係資料等について説明を求められた場合、これに応じなければならない。

なお、提出された資料については、当該業務に関する目的以外には使用しない。

(7) その他

詳細は別紙説明書による。

11 問い合わせ先

佐賀県地域交流部国際課 企画・交流担当

〒840-8570 佐賀市城内一丁目 1-59

TEL：0952-25-7328

E-Mail：kokusai@pref.saga.lg.jp